

「海外研修KYOのあけぼの会」は、府が実施した女性海外研修事業の修了生が女性関係団体相互のネットワーク作り及び国際交流を促進することを目的に独自の研修会等の活動を行っております。

この度、当該団体の自主的研修事業として、近隣諸国の中でも、特に官民一体となって女性政策に取り組み、女性の社会進出が急速に進展している韓国を下記のとおり訪問し研修を行って参りました。



韓国研修参加者 ホテルにて

記

1 日 時 平成15年2月22日(土)～24日(月)

2 訪問先 韓国

交流先 韓国女性経済人協会(女性企業支援を行う女性経営者団体)

[行程]

2/22(土)	関西空港	...	仁川国際空港	=	宗廟	=	ソウルタワー	=	(ソウル泊)
	9:50		11:45		15:00~18:00		22:30		
2/23(日)	戦争記念館	=	南大門・東大門市場	=	文井洞	=	(ソウル泊)		
	9:40		11:20 ~ 16:30		17:00				
2/24(月)	韓国女性経済人協会との交流	=	統一展望台	=	仁川国際空港	...	関西空港		
	10:30~13:30		15:00		18:45		20:25		

3 参加者 15名



韓国女性経済人協会 イ・ヨンスク会長のごあいさつ

韓国ソウル市視察研修に参加して

田中 田鶴子

この研修会は、会員の皆様方からのお声を頂き、当会の14年度自主事業として、韓国ソウル市の視察と韓国女性経済人協会メンバーとの交流を目的に実施いたしました。

アジアの中で最も近い韓国は、昨年のワールドカップ競技場でのパワフルな応援ぶりでも理解できますように、近年、韓国の方々の活力には目を見張るものがあります。また唯一政府機関に女性省が設けられている国でもあるところから、この度の研修会には女性経営者との交流もプログラムに入れることができました。

また、韓国の現在を知ることは隣人としても意味があり歴史や伝統、現代生活、女性、文化をキーワードに、直接見聞を広げることができました。私は20数年ぶり、3回目の訪韓でありましたが、先ず空港が立派になったことに驚き、人々が明るく元気で生き生きとされているという印象を受けました。そして、交流会では、女性が美しくはつらつとして、また女性経営者として自信をもって自分の考えを自分の言葉で熱意をもって話されている姿に感動しました。韓国では女性の高学歴化が進み女性の力をさらに伸ばそうということから女性省が創設されたことや、現在も約900社で女性経営者が活躍されていることなど、国の支援も積極的に行われているとのことでした。女性が起業する場合には500万円までは国が特別に融資する制度もあるとのことでした。

昼食会の席上では、和やかに双方の会話はずみ同じアジアの女性として親睦を図れたことに幸せを感じました。



宗廟・戦争記念館・南大門市場・統一展望台・王宮料理・韓国伝統舞踊など、楽しく駆け足で見学をさせていただき帰路につきました。

ご参加いただいた15名の皆様には心から感謝申しあげ、今回の視察旅行をそれぞれの事業に活かされることをご期待申しあげます。

また、訪韓につきましては、京都府女性政策課のご指導ご支援をいただき、大変中身の濃い有意義な内容となりましたことを、紙面をお借りして厚く御礼申しあげます。

「KYOのあけぼの会・韓国研修」雑感あれこれ

青木 妙子

- その1 当然の事ながら、ハングル文字のラッシュには閉口。何一つ文字からは想像出来ず、交流会の座席指定で自分のネームプレートすら読めず惨めでした。
- その2 韓国では、1995年北京での世界女性会議を契機として女性政策が政治の表舞台にあげられ、金大中大統領の公約の現れとして、「女性企業支援法」が制定され、一気に加速し進展した様子がよく解った。
- その3 韓国女性の「起業意欲」の源が、単に、とうがらしやニンニクのパワーだけでなく、根強い「戸主制」「儒教精神」に対する、韓国女性の自己主張の現れであることを、垣間見た気がした。
- その4 韓国のイメージを変えた「食文化」。  
とうがらしは、辛いだけでなく、甘さ・香り・色をたのしみ、ニンニクも日本の物のように強いにおいが無く、料理を美味しく戴く大事なスパイスだった。  
石焼きビビンバ、韓国冷麺、宮中寄せ鍋、王宮料理、満韓定食、勿論焼き肉も、全て食体験。何処のキムチもそれぞれ美味しかった。
- その5 今回の研修は全てビッグなスタッフに恵まれ、和やかな中にも、内容の濃い充実した交流が出来て良かったと思います。皆様に感謝。カムサハムニダ

韓国女性の強さをみる

山野上 里子

訪韓交流会で、「韓国女性経済人協会」は、女性総合支援センタービルを設立し、経営支援・企業同志の交流会・国際交流・政府の委託事業など協会のすぐれた機能を女性の社会進出・地位向上に、女性企業家の中心となる活動をしている。

韓国の女性には、女性への支援を求めての甘さはない。何かしなければならぬ、女性(母性)は強く、男女平等でなく、両性平等を目指すことを強調された。

統一展望台に立ち、女性の社会参画活動が進むなか、「生命を守る、世界の平和」の願いは究極の課題とし共存するものであることを感じた。

肌で感じた思い

鈴木 初子

思い掛けないチャンスに恵まれ、幼少時に数年過ごした、韓国ソウルの研修旅行に参加させて頂き、戦前の面影がすっかり無くなり素晴らしい発展を遂げているソウル市内をはじめ、その中心を流れている漢江の南西地域に、高層のマンションが林立し、ソウル郊外の新開地として発展し続けている様を見せて頂き、又南大門市場では、活気溢れた商店の人々とじかに接し、今の韓国を肌で感じさせて頂きました。

コリアハウスにおける王宮料理を始め、彼方、此方で頂いた伝統料理、その都度出されたキムチの味は、それぞれのお店によって、微妙に異なるお味で、一言キムチと言っても、その味の深さに、その店の伝統を感じました。あれも、これも研修させて頂いた思い出はいっぱいありますが、ほんの一つ、感じたことを書かせて頂きました。ありがとうございました。



コリアハウスにて王宮料理を楽しみました